

**岡山市地域活動（イベント）等の開催における
新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン
（第4版）**

令和3年3月15日

岡山市市民協働企画総務課・岡山市保健所

目 次

1	ガイドラインの作成の目的.....	- 1 -
2	活動を行う上での基本的事項	- 1 -
3	地域活動（イベント）等開催時の留意点	- 3 -
4	開催時のチェックリスト	- 5 -
別紙 1	新型コロナウイルス感染症予防の対策チェックリスト	- 7 -
別紙 2	参加者名簿.....	- 8 -

令和 2 年 9 月 8 日 第 1 版策定

令和 2 年 1 0 月 6 日 第 2 版改訂

令和 2 年 1 2 月 8 日 第 3 版改訂

1 ガイドラインの作成目的

新型コロナウイルス感染症に対しては、依然として油断できるものではありませんが、この感染症を正しく認識し、感染症対策を適切にとりながら、国が示す「新しい生活様式」を実践していくことが必要です。

こうしたことから、地域活動（イベント）を行う際の感染症対策と留意事項等をお示しするためにガイドラインを作成しました。

主催者の皆様方におかれましては、イベント等の開催にあたっては、本ガイドラインを目安として活用いただき、ここに示す感染防止の対策等を講じていただきますようお願いいたします。

また、本ガイドラインの適用は、令和2年12月8日から当分の間としますが、今後の感染状況等を踏まえ、必要に応じて内容の改訂を行う予定です。

2 活動を行う上での基本的事項

(1) 徹底した感染防止対策の実施

① マスクの着用

- ・マスクを着用しマスクを持参していない参加者がいた場合は主催者側で配布しましょう。

② 大声を出さない

- ・隣席の者との日常会話程度は可（マスクは着用したまま）

(2) 基本的な感染症対策の実施

① 活動中の感染リスクの低減

- ・手洗いや手指の消毒を徹底してください。
- ・マスクを着用し、咳エチケットを徹底しましょう。(熱中症などにも十分注意してください)
- ・必要に応じてフェイスシールドの着用、アクリル板等を設置しましょう。
- ・活動前後は会話を控え、活動終了後は速やかに解散しましょう。

② 体調不良の方の活動自粛

- ・発熱やのどの痛み、咳等がある方や体調がすぐれない方は参加を控えましょう。
 - ・上記症状が無い方でも、体調等に不安のある方などは自主的に参加を控えましょう。
- また、代表者は活動が強制とならないよう配慮しましょう。

感染症対策 新型コロナウイルスを含む感染症対策の基本は、「手洗い」や「マスクの着用を含む咳エチケット」です。

① 手洗い 正しい手の洗い方

① 爪は短く切っておきましょう。指先や指輪は外しておきましょう。
② 流水でよく手をぬらした後に、石けんをつけ、手のひらをよくこすり洗います。
③ 指先・爪の間を念入りにこすり洗います。
④ 指の間を洗います。
⑤ 親指と手のひらをぬり洗います。手首も忘れずに洗います。

石けんで洗い終わったら、十分に水で洗い、清潔なタオルやペーパータオルでよく拭き取って乾かします。

② 咳エチケット 3つの咳エチケット

電車や職場、学校など人が集まるところから遠ざかる

マスクを着用する (口・鼻を覆う) ティッシュ・ハンカチで口・鼻を覆う 袖で口・鼻を覆う

正しいマスクの着用

① 鼻と口の両方を確実に覆う ② ゴムひもを耳にかける ③ 隙間がないよう鼻まで覆う

何もしずに咳やくしゃみをする 咳やくしゃみを手でかさえる

首相官邸 Prime Minister's Office of Japan 厚生労働省

詳しい情報はこちら 厚労省 検索

出典：首相官邸ホームページ <https://www.kantei.go.jp/jp/headline/kansensho/coronavirus.html>

(3) 「3密」(密閉・密集・密接)の徹底的な回避

①密閉しない

- ・窓の開放や換気扇を回すなど、こまめに換気をしましょう。
- ・空気の流れを作るため、可能であれば2方向の窓を同時に開けましょう。
- ・窓が一つの場合は入り口のドアを開けましょう。

②密集しない

- ・人との距離は、可能な限り2m(最低1m)とりましょう。
- ・椅子の数や配置を工夫するなどして、十分な間隔を保ちましょう。
- ・部屋の広さ(屋内)や会場レイアウト(屋外)に応じた入場制限をしましょう。

③密接しない

- ・近距離での会話や大声での発言は避けましょう。
- ・近距離や対面にならないようにしましょう。
- ・共用する物品等は定期的に消毒をしましょう。



(4) 感染症対策における熱中症予防について

- ・冷房時でも換気により、室内温度が高くなるため、エアコンの温度設定はこまめに調整しましょう。
- ・気温や湿度が高い中でのマスク着用は熱中症のリスクが高くなるため、屋外で人と十分な距離(2m以上)を確保できる場合には、マスクを外すようにしましょう。
- ・マスクを着用しているときは、負荷のかかる作業や運動は避け、周囲の人との距離をとったうえで、適宜、マスクをはずして休憩をとりましょう。
- ・こまめに水分補給をしましょう。

(4) 寒冷な場面における感染防止対策について

- ・機械換気が設置されていない場合は、室温が下がらない範囲で常時窓開けをしましょう。(窓を少し開け、室温は18℃以上を目安) ※機械換気がある場合は常時換気
- ・換気をしながら加湿をするなどして、適度な湿度にしましょう。(湿度40%以上を目安)

3 地域活動（イベント）等開催時の留意点

地域活動（イベント）（以下「地域活動」という。）とは、地域の各種団体等が主催するもので、各区で行われる区づくり推進事業のほか、地域で組織的に行われる活動や行事などで、地域活動に向けた打合せ会議等もこれに含まれます。地域活動等の開催にあたっては、次の（１）～（６）に留意し感染症予防対策を積極的に進めていただきますようお願いします。

（１）衛生対策

- ・参加者にマスク等の着用、検温、手指の消毒等を行うよう表示・周知しましょう。
- ・発熱等で体調がよくない場合は参加しないよう周知しましょう。可能な限り、非接触型の体温計を用意し参加者の入場時に体温・体調の確認をしましょう。
- ・会場内に手指消毒液等を用意しましょう。
- ・ドアノブ、テーブルやイス等の複数の人が触れる場所や参加者等が共用する物品等は定期的に消毒を行いましょ。
- ・調理や食事の前には、手洗い・手指の消毒を行いましょ。
- ・飲食物については、大皿等を避けて個々に提供しましょ。
- ・出店等での現金の受け渡しは、キャッシュトレイを使用するなどしましょ。
- ・熱中症対策についても周知しましょ。
- ・ゴミの回収は、マスク・手袋を着用して行い、作業終了後は、手洗いまたは手指の消毒を行いましょ。

（２）3密の回避

- ・3つの密（密閉・密集・密接）を作らないよう表示・周知をしましょ。
- ・参加人数は、感染防止策の徹底を前提に感染リスクの少ないイベント（クラシック音楽コンサート等）については収容定員の100%以内、その他のイベント（ロックコンサート等）については収容定員の50%以内とし、（次頁の「参加人数の上限目安表」の人数上限と比較して少ないほうを限度）にしましょ。収容定員が設定されていない場合は、十分な間隔を空けましょ。
- ・椅子の配置は隣を空けるなどし、可能な限り2m（最低1m）の間隔を保つようにしましょ。
- ・参加者が一度に入退場しないよう、入退場整理をしましょ。
- ・参加者同士の接触を避けるとともに、参加者の把握のため、可能な限り、入口と出口を分けましょ。
- ・参加者がスムーズに移動できるよう、会場内の動線を工夫しましょ。
- ・歌や声援など、大きな発声等が必要な場合は、人との間隔や並び方などの工夫、飛沫感染防止用のアクリル板・透明ビニールカーテンの設置などの対策を行いましょ。
- ・屋内では、常時換気に努め、機械換気設備を設けていない施設等においては、毎時2回以上（30分に1回以上）、窓を全開にして数分間換気を行いましょ。
- ・冷房時に窓が十分に開けられない室内では、窓からの換気と空気清浄機（HEPAフィルタによるろ過式）を併用するなど換気不足を補いましょ。
- ・行列や人込みが予想される場所には、間隔を示す目印の設置などの工夫をしましょ。
- ・屋台や出店等は、出店数や店舗同士の間隔を離すなどの工夫をしましょ。
- ・ステージと客席を一定間隔（最低2m程度）開けましょ。
- ・ステージ発表については、飛沫が飛ばないように配慮（発表者の限定、飛沫感染防止用のアクリル板・透明ビニールカーテンの設置等）しましょ。

- ・屋内展示については、通路を大きく取り、参加者の距離が保てるよう配置しましょう。会場の大きさに対して密集するようであれば人数制限を行いましょ。
- ・飲食においては、可能な限り対面や横並びにならないよう配席等を工夫し、おしゃべりは控えましょ。
- ・新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、総会等の開催は、「委任状により少人数で開催する」、「書面により総会の議決を行う」といった方法についても検討ましょ。

※市のホームページ（町内会）「新型コロナウイルス感染症に関連してお問い合わせの多い事項について <https://www.city.okayama.jp/kurashi/0000021309.html>」を参照

※参加人数の上限目安（下表参照）

期 間	区 分	収 容 率		人 数 上 限
6月19日～	屋内	会場収容定員の50%以内		1,000人
	屋外	十分な間隔 ※できれば2m		
7月10日～ 9月末日まで	屋内	会場収容定員の50%以内		5,000人
	屋外	十分な間隔 ※できれば2m		
10月1日～ 令和3年4月末 まで	イベント の類型	【大声での歓声・声援等がないことを前提とするもの】 ・クラシック音楽コンサート、演劇等、舞踊、伝統芸能、芸能・演芸、公演、式典、展示会 等 100%以内 （席がない場合は適切な間隔）	【大声での歓声・声援等が想定されるもの】 ・ロック、ポップコンサート、スポーツイベント、公営競技、公演、ライブハウス・ナイトクラブでのイベント 等 50% (注1) 以内 （席がない場合は十分な間隔）	①収容人数1万人超 ⇒収容人数の50% ②収容人数1万人以下 ⇒5,000人 （注）収容率と人数上限でどちらか小さいほうを限度 （両方の条件を満たす必要）
		令和3年5月1日～ 5月1日以降については、国等の方針に基づき検討ましょ。		

（注1）異なるグループ間では座席を1席空け、同一グループ（5人以内に限定。）内では座席間隔を設けなくてもよいとされています。

この場合、収容率は50%を超える場合があります。

※全国的又は広域的な人の移動が見込まれるお祭り、花火大会、野外フェスティバル等や参加者の把握が困難なものについては、中止も含めて慎重に検討することになっています。具体的には、十分な人と人との間隔（1m）を空け、またその間隔の維持が困難な場合などです。

※地域で行われる盆踊り等、全国的又は広域的な人の移動が見込まれない行事であって参加者がおおよそ把握できるものについては、6月19日以降から人数制限が撤廃されています。

（3）大規模イベント開催の事前相談

- ・参加者が1,000人を超えるようなイベント等を開催の場合は、事前に岡山県への相談をお願いします。

※相談方法等については、県のホームページ「大規模イベント開催の事前相談について <https://www.pref.okayama.jp/page/676051.html>」を参照

（4）活動参加者の把握

- ・イベント主催者等は、可能な限り参加者の名簿（別紙2）を作成する等連絡先を把握し、国の接触確認アプリや県のLINEを利用した「もしサポ岡山」による感染拡大防止システムの活用を呼びかけましょ。

※万が一感染者が出た場合に追跡調査を可能にするため、名簿は個人情報の取扱いに十分注意し1か月間を目安に保管しましょう。

(5) 感染が疑われる参加者が出た場合

- ・新型コロナウイルス感染症の感染が疑われる参加者が出た場合は、保健所の聞き取りに協力し、必要な情報提供を行いましょう。

(6) 適用期間等

- ・本ガイドラインの適用は令和3年3月15日から当分の間とします。
- ・新型コロナウイルス感染症の感染状況により「岡山市主催行事等の開催に関する方針について」（令和3年2月26日）が変更された場合には、本ガイドラインも変更となる場合がありますので、ご了承ください。

※本ガイドラインの更新情報は、市のホームページでお知らせします。

4 開催時のチェックリスト

前述の「3 地域活動（イベント）等開催時の留意点」を踏まえて、皆様に安心して地域活動等を始めていただくために、地域活動の種別ごとに新型コロナウイルス感染症予防に配慮すべき事項のチェックリスト（別紙1）を作成しましたので、各団体で状況に応じて活用してください。

なお、記載の活動事例はあくまで一例ですので、各団体においては、地域活動等の内容に応じて感染拡大防止の対策に努めてください。

※本ガイドラインは、国による新型コロナウイルス感染症対策の基本的方針（令和2年3月28日新型コロナウイルス対策本部決定（令和2年5月25日変更））を踏まえた「イベント開催制限の段階的緩和の目安」及び新型コロナウイルス感染症対策専門会議が提言した「新しい生活様式」、「岡山市主催行事等の開催に関する方針について」（令和3年2月26日）、「岡山県における新型コロナウイルス感染症対策に係る事業者やイベント等主催者への協力のお願い」（令和3年1月29日）等を基に作成したものです。

※市の特設ホームページ「スイッチ！おかやま」<https://switch-okayama.jp/>では、新型コロナウイルス感染予防のためのマナーや、新しい生活様式の実践に役立つ情報を発信しています。また、「新しい生活様式」を分かりやすく周知できるピクトグラムやポスターが無料でダウンロードできますので、ぜひ活用ください。



出典：岡山市ホームページ「スイッチ！おかやま」<https://switch-okayama.jp/>

※「新型コロナウイルス感染症に関連した人権への配慮について」

新型コロナウイルス感染症には、いつ、どこで、誰が感染してもおかしくありません。感染した方を特定する動きや、ご本人への差別や偏見が報じられていますが、このようなことは断じてあってはならないことです。感染した人を疎外するような雰囲気は、感染症の発見を遅らせ、対策の妨害となります。偏見や差別的な言動に惑わされず、一人ひとりがお互いを思いやり、支えあう気持ちをもって、確かな情報に基づいた冷静な対応をお願いします。

地域活動(イベント)等を実施される皆様へ

～新型コロナウイルス感染症予防の対策チェックリスト～

※記載の活動事例はあくまで一例ですので、各団体で状況に応じて活用してください。

共通する対策	主な活動	活動ごとの対策
<p>【基本的な感染症対策】</p> <p><input type="checkbox"/> マスクの着用、検温、体調がよくない場合の参加見合わせ等を参加者や運営スタッフに周知しましょう。(案内チラシ等への掲載)</p> <p><input type="checkbox"/> 可能な限り、非接触型の体温計を用意し参加者の入場時に体温・体調の確認をしましょう。</p> <p><input type="checkbox"/> 会場入口や会場内に手指消毒液を用意しましょう。</p> <p><input type="checkbox"/> 複数の人が触れる場所や共用する物品等は定期的に消毒を行いましょう。</p> <p>【3密(密閉・密集・密接)の回避】</p> <p><input type="checkbox"/> こまめに換気を行いましょう。(可能な限り窓等を常時開けましょう。)</p> <p>※冬季においては、室内の温度・湿度に注意 (室温は18℃以上、湿度は40%以上を目安)</p> <p><input type="checkbox"/> 参加人数は適正なものとし大人数での参加を制限しましょう。</p> <p>※本新型コロナウイルス感染症対策ガイドラインP4の「参加人数の上限目安表」を参照</p> <p><input type="checkbox"/> 人との距離は、可能な限り2m(最低1m)としましょう。</p> <p><input type="checkbox"/> 椅子の配置は隣を空けるなどし、十分な間隔を保ちましょう。</p> <p><input type="checkbox"/> ステージと客席は最低2m開けましょう。</p> <p><input type="checkbox"/> 参加者が一度に入退場しないよう、入退場の整理をしましょう。</p> <p><input type="checkbox"/> 可能な限り、入口と出口を分けましょう。</p> <p><input type="checkbox"/> 参加者がスムーズに移動できるよう、会場内の動線の工夫をしましょう。</p>	<p>屋内(地域の集会施設、公民館、体育館など)</p> <p>【調理・飲食を伴う活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域での食事サービス ・地域での料理教室 ・子ども食堂 など <p>【運動を伴う活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域での健康体操 など <p>【会議、研修会など】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域での各種会議、研修会、講演会、展示会、地域交流会 など 	<p><input type="checkbox"/> 調理や食事の前には、十分な手洗い・手指の消毒をしましょう。</p> <p><input type="checkbox"/> 飲食物は、大皿等を避けて個々に提供しましょう。</p> <p><input type="checkbox"/> 食品の十分な加熱や温度管理などの食中毒対策を行いましょう。</p> <p><input type="checkbox"/> 調理後はできるだけ早く食べましょう。</p> <p><input type="checkbox"/> 飲食は、可能な限り対面や横並びにならないよう配席等を工夫し、おしゃべりは控えましょう。</p> <p><input type="checkbox"/> 人との間隔や並び方などの工夫や飛沫感染防止の対策を行いましょう。</p> <p><input type="checkbox"/> 冷房時に窓が十分に開けられない室内では、窓からの換気と空気清浄機(HEPAフィルタによる過式)を併用するなど換気不足を補いましょう。</p> <p><input type="checkbox"/> 行列や人込みが予想される場所等には、間隔を示す目印の設置などの工夫をしましょう。</p> <p><input type="checkbox"/> ステージ発表は、飛沫が飛ばないように配慮(発表者の限定、飛沫感染防止用のアクリル板・透明ビニールカーテンの設置)しましょう</p> <p><input type="checkbox"/> 屋内展示は、通路を大きく取り、人との距離(可能な限り2m(最低1m))が保てるよう配置しましょう。</p> <p><input type="checkbox"/> 会場内(指定場所以外)の食事は控えましょう。</p>
<p>【参加者の把握】</p> <p><input type="checkbox"/> 可能な限り参加者名簿を作成しましょう。</p> <p>※本人の同意をもらいましょう。 (感染者が発生した際は必要に応じて公的機関へ情報が提供されることを参加者に周知し、個人情報情報の取扱いには十分注意する。)</p> <p><input type="checkbox"/> 国や岡山県の接触確認アプリなどの感染拡大防止システムの活用を呼びかけましょう。</p> <p>【熱中症対策】</p> <p><input type="checkbox"/> こまめな水分補給など、熱中症対策をしっかり行いましょう。 (※エアコンの温度調整と換気の確保に注意)</p> <p><input type="checkbox"/> 周囲の人との距離をとったうえで、適宜、マスクをはずして休憩しましょう。</p> <p>【ごみの廃棄】</p> <p><input type="checkbox"/> ごみはビニール袋に密閉しましょう。</p> <p><input type="checkbox"/> マスク・手袋を着用して作業しましょう。</p> <p>【その他】</p> <p><input type="checkbox"/> 高齢者や妊婦など重症化リスクの高い人が参加する行事は、対策をより徹底しましょう。</p> <p><input type="checkbox"/> 感染が拡大傾向になった場合は、事業の中止や実施方法の見直しを行いましょう。</p>	<p>屋外(公園、校庭、通学路など)</p> <p>【飲食・物販・地域交流を伴う活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域のまつり、バザー など <p>【運動を伴う活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ラジオ体操 ・地域の運動会 など <p>【その他の活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・登下校時の見守り ・青色防犯パトロール ・清掃活動 ・防災訓練 など 	<p><input type="checkbox"/> 調理や食事の前には、十分な手洗い・手指の消毒をしましょう。</p> <p><input type="checkbox"/> 飲食物は、大皿等を避けて個々に提供しましょう。</p> <p><input type="checkbox"/> 食品の十分な加熱や温度管理などの食中毒対策を行いましょう。</p> <p><input type="checkbox"/> 調理後はできるだけ早く食べましょう。</p> <p><input type="checkbox"/> 飲食は、可能な限り対面や横並びにならないよう配席等を工夫し、おしゃべりは控えましょう。</p> <p><input type="checkbox"/> 行列や人込みが予想される場所等には、間隔を示す目印の設置などの工夫をしましょう。</p> <p><input type="checkbox"/> 屋台や出店等は出店数や店舗同士の間隔を開け人が密集しないようにしましょう。</p> <p><input type="checkbox"/> ステージ発表は、飛沫が飛ばないように配慮(発表者の限定、飛沫感染防止用のアクリル板等の設置など)しましょう。</p> <p><input type="checkbox"/> こまめに手洗い・手指の消毒をしましょう。</p> <p><input type="checkbox"/> 近距離や接触したりする活動は控えましょう。</p> <p><input type="checkbox"/> 更衣室・観客席・待機場は換気を確保しましょう。</p> <p><input type="checkbox"/> 車を使用して活動を行う場合は、車内の窓を開けるなどして換気をしましょう。</p> <p><input type="checkbox"/> 炊き出し訓練の際は、【調理・飲食を伴う活動】と同様の対策を取りましょう。</p> <p><input type="checkbox"/> 作業終了後は、十分な手洗い・手指の消毒を行いましょう。</p>

参加者名簿

活動日 令和 年 月 日 () 活動時間 : ~ :

団体名 行事名

【参加される皆様へ】

感染者が出た場合に保健所に連絡できるよう参加者名簿を作成しています。
 活動後2週間以内に新型コロナウイルスの感染が判明した場合は、必ず団体担当者までご連絡をください。なお、当個人情報については、上記目的又は法令等に定める一定の場合を除き、皆様の同意を得ずに第三者への提供・開示はいたしません。

No.	氏名	連絡先(電話番号)	備考
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
11			
12			
13			
14			
15			
16			
17			
18			
19			
20			

